# 平成29年度 施策評価シート (平成28年度実績評価)

政策02健やかに暮らせるまち施策02高齢者福祉の推進

主管課: 介護福祉課

関係課: 経済課、生涯学習課

### 1 施策の目的

, MB414 - F F F F	
対象(誰、何を対象としているか)	意図(どのような状態にしたいのか)
60歳以上の市民	健康に配慮し、自立した生活を送り続けることができるまちをつくる
	。 一人ひとりの状態や状況に応じた介護サービスを受けることができ、 安心して生活ができるまちをつくる。

# 2 施策の成果状況 (意図の達成度を図る成果指標とその動向)

自立高齢者の割合 (%) 介護福祉課								
基準値	(H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値(H33)		
	88.20	88. 50	88. 50	88. 50	88. 50	90.00		
向上指針		上がると良い		準値比較では,横ばいで ◇蓋スな奇数のウェル		神の伊米のたはの言		
対前年度		横ばい			生きがいづくりや社会をことにより、値が維持で			
目標達成度	Ę	低						
次年度課題	1	課題とする						

要支援認定	者の現状約	推持・改善した人の	)割合		(%)	介護福祉課	
基準値	(H26)	H27年度	H30年度	目標値(H33)			
	90.80	92.	00	88.60	89.00	89. 50	90.00
向上指針		上がると良い			準値比較では,少し低了		生に白ける 国知ぶて口
対前年度		低下		) 安文族総定名( ることが一因と		)向上と介護予防活動促発	生に内り 心向知が不足
目標達成度	:	低					
次年度課題	į	課題とする					

基準値	(H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値(H33)
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度	Ę					
次年度課題	1					

## 3 施策に係るコスト (単位:千円)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
	決 算	決 算	決 算	予算	見込	
事業費合計	104, 848	100, 872	105, 358	118, 312	110, 471	
人件費	0	0	47, 871	0	0	
トータルコスト	104, 848	100, 872	153, 229	118, 312	110, 471	

#### 4 基本事業の状況

甘士市类々称		世界化権の動力		事業費						
基本事業名称	b	成果指標の動向			1]	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
01 生きがいづくりの機会と社会参加の促進	低下	低下	低下			13, 762	12, 716	12, 389	11, 828	11, 828
02 高齢者の介護予防の推進	向上	向上				0	0	0	1	0
03 介護保険の適切なサービス提供	向上	向上	向上			61, 577	63, 249	73, 495	74, 218	66, 428
04 高齢者福祉サービスによる支援	低下					24, 448	20, 358	14, 642	19, 297	19, 297
99 施策の総合推進						5, 061	4, 549	4, 832	12, 968	12, 918

#### 5 施策全体の取組状況と課題

#### 当該年度の全庁決定の方向性(前年度の全庁政策会議での決定事項)

- IN TACE TO THE COST OF THE C		
出前サロンの新設や利用促進を図るとともに、シニアクラブ会員による見守りサポーター の取組を進め、社会参加や生きがいを持つ高齢者を増やしていきます。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

# 前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

シニアクラブ会員による高齢消費者被害防止見守りサポーターの取組が、安心した生活の ための高齢者同士の見守りと、その活動賛同者の加入によるクラブ会員増加に繋がりました

引き続き、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立した生活を営むことができるように、2025年をめどとした「地域包括ケアシステム」構築を着実に進めながら、介護予防事業 (げんき館通所事業、介護予防講座など)の充実と、生きがいを持つ高齢者が増加するよう高齢者の地域活動促進や地域住民との繋がりづくりを図ります。

推進状況	一部停滞あり
次年度への課題	課題あり
成果方向性	向上
コスト方向性	維持

#### 次年度の方向性(当該年度の全庁政策会議での決定事項)

71 2 7 7 1 1 1 1 2 7 2 7 2 7 7 7 7 7 7 7		
高齢者のボランティア活動や地域活動への参加が増えるよう、関係団体との連携や活動支援の強化に努めます。	成果方向性	向上
高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立した生活を営むことができるよう、介護予防活	コスト方向性	維持
動の充実を図っていきます。		